

東京都地域福祉支援計画

東京都地域福祉支援計画の策定にあたって

写 真

目次

第1章 東京都地域福祉支援計画の策定の考え方

第1節 計画の位置付け	〇〇
(1) 計画策定の趣旨	〇〇
(2) 計画期間	〇〇
(3) 関連する他の計画との関係	〇〇
第2節 計画策定の背景	〇〇
(1) 地域共生社会の実現に向けた国の検討と社会福祉法等の改正	〇〇
(2) 地域生活課題の解決	〇〇
(3) 地域共生社会推進検討会における検討	〇〇
第3節 計画の基本となる考え方	〇〇
(1) 用語の定義	〇〇
(2) 地域共生社会	〇〇
(3) 地域共生社会と地域包括ケアシステムの関係性	〇〇
第4節 計画の理念	〇〇
第5節 計画の構成	〇〇

第2章 地域を取り巻く現状

第1節 人口・世帯等の状況	〇〇
(1) 東京都の人口及び高齢化率の推移・将来推計	〇〇
(2) 東京都の世帯数の推移・将来推計	〇〇
(3) 生活保護受給率及び受給世帯数の推移	〇〇
(4) 相対的貧困率の推移（全国）	〇〇
第2節 区市町村における地域福祉計画の策定状況	〇〇
(1) 地域福祉計画の策定状況	〇〇
(2) 区市町村における地域福祉の推進の取組	〇〇

第3章 地域福祉推進のための施策の方向性について

第1節 地域生活課題の解決に向けて	〇〇
(1) 東京の特性	〇〇
(2) 東京における地域生活課題の解決に向けた方向性と実践	〇〇
(3) 新型コロナがもたらした影響と課題	〇〇
(4) 重層的支援体制の整備	〇〇
第2節 テーマ① 地域での一人ひとりの支え合いを育むために	〇〇
(1) 包括的な相談・支援体制の構築	〇〇
(2) 地域住民等と行政の協働による地域生活課題の解決体制の構築	〇〇
ア 社会福祉協議会との連携・協働と活動支援	〇〇
イ 社会福祉法人による「地域における公益的な取組」の推進	〇〇
ウ 地域福祉コーディネーターの活動支援	〇〇
エ 高齢者への生活支援サービスの充実	〇〇
(3) 身近な地域の居場所づくり	〇〇
ア 高齢者のサロン活動の推進	〇〇
イ 子供の居場所づくり	〇〇
ウ 誰もが集える居場所づくりの推進	〇〇
(4) 地域の多様な活動の推進	〇〇
ア ボランティア活動の支援	〇〇
イ 元気高齢者の地域活動の推進	〇〇
ウ 地域における見守りの推進	〇〇
エ 地域における防犯活動の推進	〇〇
オ 町会・自治会活動の活性化支援	〇〇
(5) 対象を限定しない福祉サービスの提供	〇〇
ア 高齢者と障害児・者への一体的なサービス提供	〇〇
イ 総合的な福祉サービスの推進	〇〇
第3節 テーマ② 誰もが安心して暮らせる地域を支えるために	〇〇
(1) 住宅確保要配慮者への支援	〇〇
(2) 生活困窮者への総合的な支援体制の整備	〇〇
(3) 多様な地域生活課題への対応	〇〇
ア 高齢者への支援	〇〇
イ 障害者(児)への支援	〇〇
ウ 子供・子育て支援	〇〇
エ ヤングケアラーへの支援	〇〇

才 難病患者への支援	〇〇
力 がん患者への支援	〇〇
キ 自殺対策	〇〇
ク ひきこもりの方等への支援	〇〇
ケ 在住外国人等への支援	〇〇
(4) 権利擁護の推進	〇〇
ア 権利擁護に関する総合的な取組	〇〇
イ 成年後見制度の利用促進	〇〇
ウ 社会貢献型後見人（市民後見人）の養成・活用	〇〇
(5) 災害時要配慮者対策の推進	〇〇
 第4節 テーマ③ 地域福祉を支える基盤を強化するために	〇〇
(1) 民生委員・児童委員の活動への支援	〇〇
ア 民生委員・児童委員の活動環境の整備	〇〇
イ 民生委員・児童委員制度や活動への理解促進	〇〇
(2) 福祉人材の確保・定着・育成	〇〇
ア 福祉人材の確保・定着・育成に向けた総合的な対策	〇〇
イ 各分野における人材対策の推進	〇〇
・ 介護人材（高齢者福祉）	〇〇
・ 子供・子育て支援人材	〇〇
・ 障害福祉サービス人材	〇〇
(3) 福祉サービスの質の向上	〇〇
ア 指導検査等の実施	〇〇
イ 福祉サービス第三者評価制度の推進	〇〇

第4章 計画的な地域福祉の推進

第1節 区市町村地域福祉計画の策定・改定に向けた支援	〇〇
第2節 東京都地域福祉支援計画の進行管理（評価指標）	〇〇

おわりに 東京の未来に向けて

付録

